



屯田



令和8(2026)年9月29日

学校便り 第8号
札幌市立屯田小学校

学校の合言葉 **A あいさつ・あたたかい言葉**
「エース」 C 挑戦・チャレンジ
E いい顔・笑顔

10月の行事予定 帰宅時刻…16:30 まで

1日(木)	教育相談①(給食あり4時間授業) SC来校
2日(金)	教育相談②(給食あり4時間授業)
5日(月)	全校朝会 教育相談③(給食あり4時間授業)
6日(火)	教育相談④(給食あり4時間授業) SC来校
7日(水)	教育相談⑤(給食あり4時間授業)
8日(木)	教えてファイヤーマン(3年)
9日(金)	
12日(月)	祝スポーツの日
13日(火)	
14日(水)	
15日(木)	
16日(金)	
19日(月)	SC来校
20日(火)	札幌市教育研究推進事業 秋の研究集会 (給食あり短縮4時間 13:00下校)
21日(水)	キタラファーストコンサート(6年 午前) 委員会
22日(木)	心臓検診(1年)
23日(金)	トヨタ未来スクール(5年)
26日(月)	
27日(火)	落語出前高座(6年)
28日(水)	クラブ(3年見学)
29日(木)	アイヌ文化センター見学(4年)
30日(金)	全校5時間授業(研修のため) 悩みやいじめに関するアンケート

11月の主な行事予定

2日(月)	全校朝会 人権の花終了式
11日(水)	学習発表会 児童公開日1日目
12日(木)	学習発表会 児童公開日2日目
13日(金)	全校5時間授業(学習発表会準備のため)
14日(土)	学習発表会 保護者公開日
16日(月)	振替休業日
19日(木)	就学時健診(1・2・3年4時間授業)

9月30日 前期通知表を発行します

9月30日(水)に前期の通知表をお渡しします。1年生と今年度の転入生の皆さんには専用クリアファイルに入れてお渡しします。また、2年生以上は黄色の個人情報保護袋に入れてお渡しします。お子さんの前期のがんばりをご家庭でも話題にいただき、そのがんばりの現れ(賞状、写真、テスト、手紙など)をファイルのポケットに入れて保管していただきたいと思います。なお、個人情報保護袋は10月2日(金)までに担任へご返却ください。

よろしく願いします～教育相談～

1日(木)～7日(水)にかけて、教育相談を行います。1年間の学校生活の折り返し地点となるこの時期に、お子さんの成長の様子、がんばりの様子、これからの目標などについて保護者の皆様とお話しし、思いを共有していきたいと考えています。

20日(火)は教職員の研修日です

20日(火)に「札幌市教育研究推進事業 秋の研究集会」が予定されています。札幌市内の教職員が集まり、より良い授業の在り方や指導の方法などについて話し合い、理解を深め合う研修会です。

そのため、この日は短縮4時間授業となり、給食を食べた後13時に下校となります。放課後の過ごし方についてお子さんにご確認いただければと思います。

秋を迎えて ～帰宅時刻は16:30～

日の暮れる時刻が早くなってきました。本校の定める帰宅時刻は10月から**16:30**となります。これは公園等の遊び場を出発する時刻ではなく、自宅に到着する時刻です。ご家庭でも、お子さんと帰宅時刻の確認をよろしくお願いします。

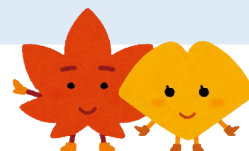
お子さんはどんな動画を見えていますか？

動画配信サービス・動画共有アプリでは、危険な動画が不特定多数に向け提供されており、それらを模倣することは、命に関わる重大な事故を招きかねません。

ご家庭におかれましては、「**お子さんがどんなコンテンツを視聴しているのか**」を適宜確認していただき、興味本位の行動が取り返しのつかない事故につながるについて、お子さんとよくお話ししていただくようお願いいたします。

屯田小コラム ～屯コラ～ 屯田小の教職員が交代で、自分の大切にしている思いや願いを綴ります。

もっとていねいに関わってみようか。環境、今、人、自分。



「整理整頓で心もすっきり」

授業時間が少しあまると、「整理整頓タイム」を取るようにしています。青ボックスやお道具箱の中など、油断していると意外とすぐに雑然としてしまうものです。整理整頓をすることで、自分が使いやすいようにすることが1番の目的ではありますが、みんなの目につく場所をきれいにすることで、自然と心を落ち着かせ、学習に向かう姿勢を整えることも期待しています。

学校は、みんなの場所です。誰もが楽しく安心して、学習や様々な活動に取り組めるよう、私も子どもたちと、みんなで環境づくりをしていきたいです。

「『時は金なり』今という時を大切に…」

最近、“タイパ(タイムパフォーマンス)”という言葉が耳にすることが増えてきました。テレビ番組を1.5倍速で見たり、包丁を使わずに料理をしたり、時間を短縮していきたい、しなければならない世の中になってきたのかもしれません。

小学生の中で“タイパ”を考えて動く子はあまりいないと思うのですが、6歳から12歳の間での出会いや経験は今しかできないものがたくさんあります。大人も子どもも初めてのことに不安を感じることはありますが、「できない」「苦手」と決めつけずに、ほんのちょっと勇気を出して挑戦してみたいと思います。

「わざとじゃなくても…」

いつも仲良く過ごしているあおぞら学級の子もたちですが、喧嘩することも当然あって、理由は「〇〇がぶつかってきた!」など、ちょっとしたことでめめていることがほとんど。やったと言われている子どもに話を聞くと…「わざとじゃない!」「そんなに言わなくても!」と怒っていることもあります。そんな時に話すのは、「わざとじゃなければ、何をやってもいいわけじゃないよね。」ということと、「わざとじゃなくても、ぶつかった時にすぐに『ごめん。』って言えばよかったんじゃない?」ということ。

相手がどう感じるのかを考えて行動することは、とても難しいことです。でも、人と関わり合いながら生きていく中で大切にしたい力だと思うのです。

「遠出の秋」

「食欲の秋」、「スポーツの秋」など、秋と言えば色々思いつきますが、私にとっては「遠出の秋」です。なぜか秋になると、ふと車を走らせてみたくなります。網走市の能取湖、鹿追町の然別湖など、秋ならではの自然を満喫できそうな場所を探しては、そこでただただのんびりして帰ります。何か特別な体験をするわけではないのですが、「自分が行きたい場所に行く」ということ、そして「その場所ならではの魅力を感じる」ことは何物にも代えがたく、外国語の学習を通してその価値を子どもたちにも伝えていきたいと思います。

